

ENDURANCE RACING

グリップヒーターSP 取り付けについて

適合車種：HAYABUSA (EJ11A)

このたびは、本商品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
 ご使用前に、本書およびグリップヒーター本体の取扱説明書を必ずお読みいただき、
 いつも手元に置いて、正しい取扱方法により永くご愛用くださるようお願い申し上げます。

警告 ※パッケージ、取扱説明書の注意事項や内容を無視してご使用し、重大な
 事故や損害が発生した場合でも弊社は賠償等の責は一切負いかねます。

●接続する前に（重要）

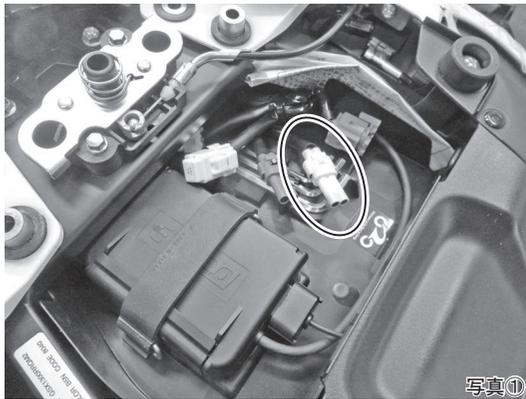
セット内容に不備が無いかを確認してください。
 また、本説明書に記載の無い各部のボルト、ナットの
 取り外し方については車両のサービスマニュアルを
 参考にしてください。

●構成部品●

- ・専用スロットルパイプ・・・1個
- ・電源ハーネス・・・1本
- ・ワッシャー・・・1枚
- ・書類・・・1部

＜取り付けについて＞

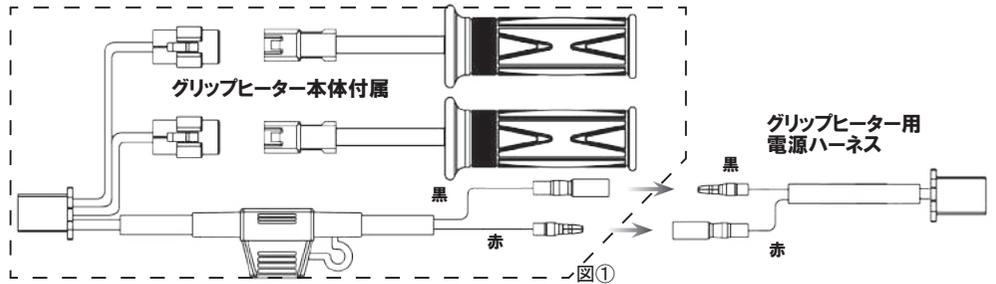
グリップヒーターを接続する前に車両の
 サービスマニュアルを参考にして、
 プリオンシートを取り外して、写真①の
 状態になるようにしておきます。
 写真①の○で囲まれた部分にある
 オプションカプラー（白）を見つけて
 おきます。



①配線の接続について（図①）

付属のグリップヒーター用電源ハーネス
 を前項で確認したオプションカプラーに
 接続し、グリップヒーターを接続します。
 (写真②)

それぞれの配線を接続したら、左右
 グリップ、スイッチを仮接続してグリップ
 ヒーターの動作確認をしておきます。
 問題無く動作すれば、グリップとスイッチは
 一旦ハーネスから外しておきます。

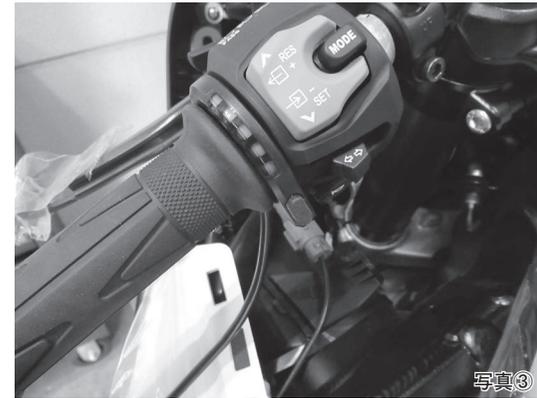


②純正グリップの取り外し

左右それぞれの純正グリップを取り外します。純正グリップが付いていたところに付着している
 ボンドをパーツクリーナーなどできれいに取り除きます。

③スイッチ部の取り付け

グリップヒーターを取り付ける前に、
 リングタイプスイッチをハンドルパイプの
 左側グリップ部に差し込んで固定します。
 (写真③)
 →このとき、車両の操作の邪魔にならない
 位置に固定してください。



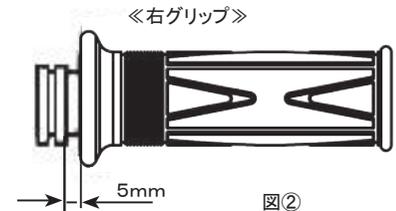
④左右グリップの取り付け（参考例）

グリップヒーター本体の説明書を参考に、必要に応じてスペーサーを先に入れてからグリップを
 取り付けしてください。（スペーサーが必要ない場合もあります）

下記の図①を参考にして、本取り付けキットを使用してグリップヒーターを接続した後、スイッチを
 ONにしてグリップが手で触って暖かいくらいまで仮組みで暖めておくとし込みやすくなります。
 また、右グリップはサービスマニュアルを参考に純正を取り外して付属のスロットルパイプに
 交換して、図②のようにスロットルパイプとグリップ間が5MMくらいになるようにしてください。
 ※このとき、スロットル操作に問題無いか確認して、スロットル全開状態から、手を離して確実に
 全閉に戻ることを確認してください。

注意

左右のグリップ共にグリップから出ている配線
 の位置を確認してから取り付けしてください。
 また、右側はスロットルを回したときに配線に
 は絶対負荷がかからないようにしてください。
 グリップから配線が出ている部分は弱く、断線
 して破損してしまう恐れがあります。



●注意●

グリップヒーターを取り付ける際に、グリップヒーターのエンドをハンマーで叩いたり、グリップを強くねじったりしないでください。無理にグリップを押し込むと内部の熱線が断線してしまう恐れがありますので、絶対にしないでください。また、仮組みでグリップを暖める際に**1分以上**は暖めないでください。(特に右側)。内部が変形してしまい、熱線が出てきてしまう恐れがあります。

※右側グリップはスロットルを全開、全閉にしたときに、グリップから出ているケーブルに負荷がかからないように取り付けてください。

※必ず走行前にスロットルが正常に作動するかどうか手を離れた状態でスロットルが確実に全閉まで戻ることを確認、点検を行ってください。

⑤配線のまとめ(参考例)

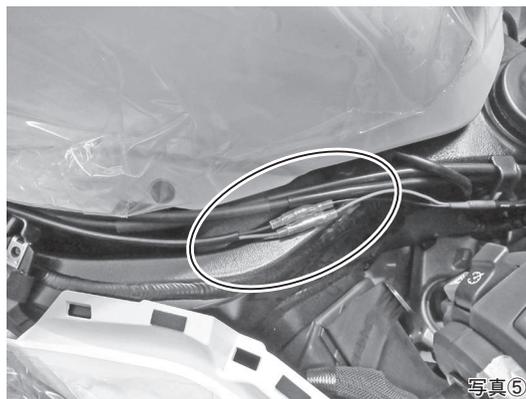
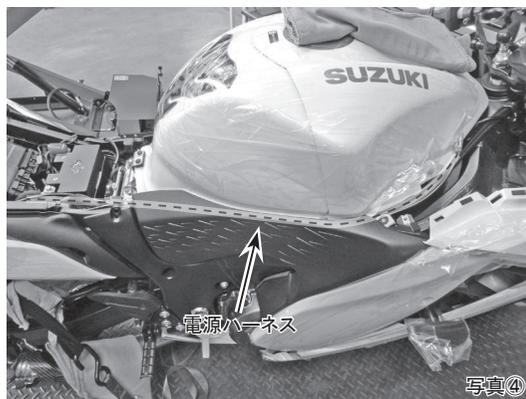
前項①でオプションカプラーに接続した電源ハーネスを写真④を参考にして、カウル内側、タンク下側を通して車体前方に設置していきます。

ギボシ部が写真⑤の付近になります。

ギボシ部にグリップヒーターのハーネスを接続して、左右グリップのカプラー、スイッチのカプラーも同様に接続します。

また、配線の長さが余ってしまっている部分は純正ハーネスやトップブリッジ下など邪魔にならない位置にタイラップなどでまとめて固定します。

→ハンドルを左右に動かしてハーネスに力がかかっていないか、ハンドル操作、レバーの操作の邪魔になっていないか、スロットル操作の邪魔になっていないかどうか確認します。



⑥バーエンドの取り付け

左右共にグリップヒーターの取り付けが終わったら、バーエンドの取り付けをします。左側については純正グリップ長に対して、本商品のグリップを取り付けた場合は外側にグリップ端が飛び出してしまうので付属のワッシャーを間に挟んでからバーエンドの取り付けをしてください。(写真⑥)

右側については、バーエンドを取り付けた際に、スロットル操作に問題が無いか確認して、スロットル全開状態から、手を離して確実に全閉に戻ることを確認してください。



⑦取り付け完了

取り外した部品を元に戻せば完成です。

動作確認をします。問題なく温まったら、カウルなど外した物を元に戻して取り付け完了です。

・グリップヒーター(スイッチ)の使い方はグリップヒーターの取扱説明書を参照してください。

※デザイン及び仕様変更・価格等は予告なしに変更する場合がございます。

※弊社の取扱説明書等、十分ご確認の上ご使用ください。

※弊社商品以外の保証は一切お受けできませんのであらかじめご了承ください。

※本書やWEB上でのイラスト、写真等の記載内容が本商品と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

有限会社エンデュランス 〒350-0822 埼玉県川越市山田1726 TEL 049-222-7770 FAX 049-226-1625
endurance-parts.com

2024.05.10